広報

みなみみのわ

2009 11月 No.431

特集

お四国さま探訪
～新四国霊場建立物語～

広報 みなみみのわ 2009 11月

●平成21年11月1日発行 ●編集／南箕輪村広報委員会 ●発行／長野県上伊那郡南箕輪村役場 URL http://www.vill.minaminiminowa.nagano.jp
〒399-4592長野県上伊那郡南箕輪村4825-1 電話／0265-72-2104(代表) FAX／0265-73-9799 e-mail vilm-m@vill.minaminiminowa.nagano.jp ●印刷／アド・コマーシャル(株)

村公民館からのお知らせ

歴史の散歩道「古文書を通して村の昔を探る」村公民館事務局

■日時
11月11日（水）午後7時～
天保14年・万延2年・明治3年の文書を読みながら役人の選出、役割を考える

11月25日（水）午後7時～
天竜川に関する古文書を読む　地境紛争、梁漁、井水の様子を学ぶ

■場所　村公民館

どなたでも参加できます。一緒に村の歴史を学びましょう。

●問い合わせ先　村公民館事務局（教育委員会事務局内）TEL76−7007

みなみみのわメールメッセンジャー 配信中

火災発生や防犯などの緊急情報に加え、保育園や学校からのお知らせ、制限付一般競争入札情報など、様々な最新情報をお届けします。

●パソコンからの登録変更は
http://www.ikkr.jp/mmへアクセスしてください。

●携帯電話からの登録変更は
mm@emp.ikkr.jpに空メールを送信してください。

▲こちらの二次元バーコードから空メールを送信してください。

村では、広告料収入による自主財源確保のため、村広報紙「広報みなみみのわ」に有料広告を掲載しています。

広報みなみみのわに広告を掲載しませんか？

広告に関するお問い合わせは、アド・コマーシャル(株)TEL0265-76-2121　FAX0265-74-1212へお問い合せください。

太陽光発電は豊富な実績のある当社にお任せください。
おかげさまで県内実績
430件設置!!
ITO DENKO
伊藤電工株式会社
0120-83-3443

マツミガラス
サッシ・網戸・ガラス修理
バルコニー・ユニットバス
電話一本すぐ参上! TEL73-1073

忘・新年会サービス
平成21年12月～平成22年2月末
お泊り・ご宴会は
大芝荘 TEL.0265-76-0048

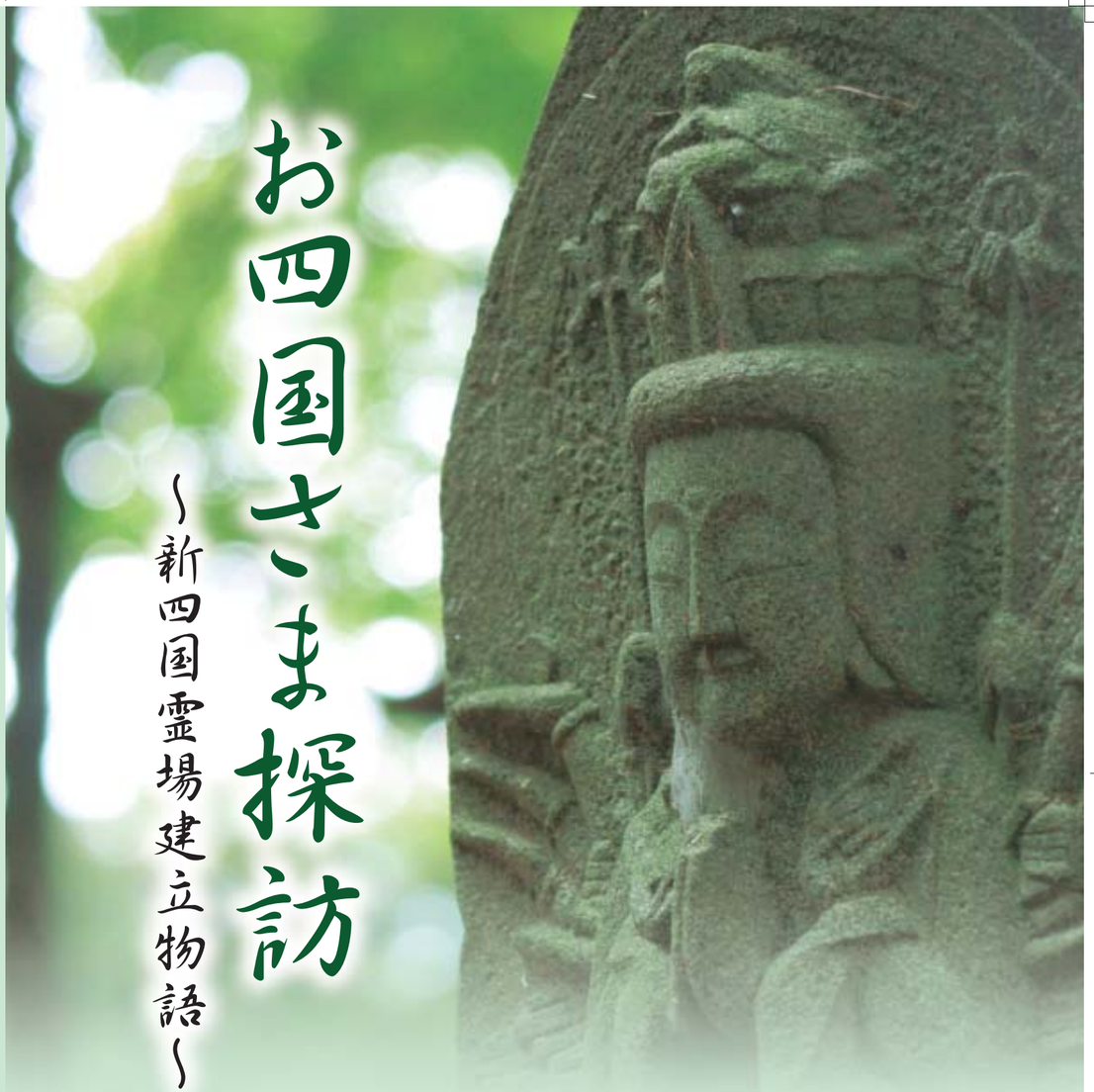
Life with nature
NORTH FIELD
薪ストーブの販売・施工・メンテナンス
株式会社ノースフィールド
本社・ショールーム 伊那市上牧6564 TEL.(0265)73-7881

ビルメンテナンスから
産業廃棄物処分まで
「アクアリースも好評です」
(有)ハクトートータルサービス
長野県上伊那郡南箕輪村8362-4
TEL.0265-78-8340 FAX.0265-76-1939
0120-891085
http://www.hakuto-1.com

処方せん受付・一般医薬品・介護食品販売
親切・丁寧がモットーの相談薬局
お気軽にご相談ください。
大人・子供用マスク入荷しました
アルプス薬局
上伊那郡南箕輪村1284-9 TEL.0265-77-1193
FAX.0265-78-5559 時間外連絡先 ケイタイ 090-1829-9444
営業時間 ●平日／9:00～19:00 ●土曜日／第2・4／9:00～17:30 ●定休日／日曜日・祝日 第1・3・5／9:00～13:00

お四国さま探訪

～新四国霊場建立物語～



有賀嘉吉のこと

新四国霊場を建立した有賀嘉吉は、北殿有賀屋の六代新内本次の嫡子として天明8年（1788）に生まれました。寛政6年（1794）に母を亡くし、続いて寛政7年（1795）に父をも亡くしてしまいました。

若くして七代目を継ぎ、家業に専念したようですが、妻子には恵まれませんでした。様々な苦労を味わった嘉吉は、人生の無常を感じ、生来の信心深さと相まって仏道に帰依するようになったそうです。家督は叔父に譲って出家し、全国の神社仏閣を参詣することを志して郷里を出発しました。ときに天保4年（1833）の冬のことでした。

高野山に参籠したり、四国八十八ヶ所霊場の巡拝などをした後、天保11年（1840）に7年ぶりに帰郷しました。

帰ってきた嘉吉は「四国八十八ヶ所霊場のご利益を、巡拝に出られない人たちにも分かちたい」という想いのもと、新四国霊場の建立を始めました。

交通手段が徒歩や馬などに限られていた当時は、時間的・金銭的に余裕のある裕福な人しか巡拝の旅に出ることはできなかったからです。

霊場建設の費用を集めるため、嘉吉は連日連夜、多くの人々に寄進を呼びかけたそうです。交通も通信手段も発達していなかったその当時、一軒一軒を尋ねて賛同を求めて歩くのは、想像以上に大変なことだったでしょう。

南殿の大宗館に収蔵されていた「新四国勧進帳」によると、石仏の寄進者の数は300人あまり、村中・御信心方何名という数を加えると500人あまりにもなります。

遠くは福井県や大阪府の人にまでおよびました。寄進者の多くは、上伊那北部から中部地域の親類縁者や近隣の村人でした。遠方の寄進者の方たちは、嘉吉が旅をしていた頃の知り合いかもしれません。嘉吉の熱意と当時の人々の信心深さがしのばれます。

寄進した人々の名前は、各札所本尊の石仏の台座に刻み込まれました。

石工は大泉村の原此右衛門という人で、見事な石仏が並んでいます。嘉吉はさらに、霊験にあやかることができるように、各札所の土を香箱に納めて持ち帰り、それぞれの石仏の台座の下に納めたといいます。

新四国霊場の完成は、寛永元年（1848）と伝えられています。また、奥之院・井戸も一緒に造られ、奥之院に祀られている弘法大師像の台座には、嘉吉や此右衛門の名が彫られています。

嘉吉は霊場建立後に、その傍らに法照庵という草庵を作り、旅から帰ると、そこで念仏三昧、句作三昧の生活を送っていたようです。旅の途中や日ごろの生活の中での想いを書きつけた「法照庵句集」という冊子を残しています。その中のいくつかをご紹介します。

- **白つゆや草の光りも新四国**
- **信濃路をうしろにしたり梅の花**
- **七夕の星をかぞえて涼みたり**
- **知恵もなく分別もなく冬籠**
- **じいばばの昔咄しや盆の月**
- **念仏を申しながらもさみしかな**

また、嘉吉は旅日記も残しています。それによると、備中、出雲、丹後、京都などを旅したようです。旅日記には、道中の感想や説明、またたくさんの句が載っています。

嘉吉は、慶応2年（1866）1月4日に亡くなりました。数え年79歳でした。嘉吉の残した句に「うかとして遂暮しけり　喜の祝」という句があります。信仰に明け暮れ、晩年は安らかであったと思われます。

▲**新四国勧進帳**

新四国霊場建立の趣意と寄進した人々の名前が記載されている。和綴じで86ページにもおよぶ。原本は村郷土館にて展示している。

瓢箪と　われとの
あひの　さくらかな
湖月　有賀嘉吉

◀**嘉吉供養塔**

嘉吉の偉業をたたえ、奥の院前に建てられた記念碑。新四国霊場を作った経緯や嘉吉の句が刻まれている。

句の意味

ここで言う瓢箪とは酒の入れ物だったと考えられる。酒を入れた瓢箪と自分との間にある桜がとてもきれいだ、といった意味であろう。嘉吉の句は、日常の何気ない出来事などを読んだ句が多くある。嘉吉は、湖月という俳号を使っていた。

お四国さま探訪

～新四国霊場建立物語～

賑わったお四国さま

完成した新四国霊場は「お四国さま」と呼ばれ、村内はもちろん近隣の村々からの参拝者で賑わいました。

お四国さまに関係する冊子も何冊か発行されました。そのうちのいくつかを紹介します。

北殿新四国様の話

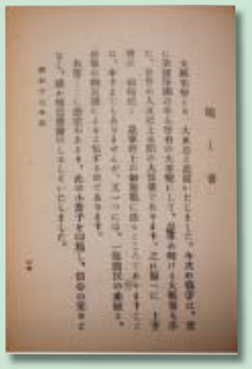
南箕輪小学校の郷土読物として昭和8年12月1日に発行された。

▲この読物は次のような書き出しで始まる。「皆さんは街道に遊んでいるとき、時々、字を書いた白い着物を着、大きな笠をかぶって、胸に字を書いた板をさげた人の通るのを見たことがあるでしょう。そしてこの人たちは皆さんの家の軒に立って、あはれな声で歌をうたって、お米やお銭をもらって行くでしょう」このことから当時は、巡礼する人たちがいたことがうかがえる。

法のしおり

昭和17年には、戦勝祈願として「法のしおり」という冊子が3,200部発行されました。人々はこのしおりを持って、お四国さまに参拝したものと思われます。

◀表紙には、国威宣揚（国の力を広く知らしめる）、皇軍戦捷（日本帝国軍は戦いに勝つ）と書かれている。当時の軍事色が表れている。



▶端書には、支那事変・大東亜戦争では、皇軍（当時の大日本帝国陸海軍）の戦果は大偉業であった。神仏の加護によるものと信じている。感激のあまり、この冊子を作った。と書かれている。

◀和歌などに日本古来の音楽の節を付けてお唱えする曲「御詠歌」が、札所ごとに88曲掲載されている。句を読みながら各札所を巡ったと思われる。

第1番 釈迦如来

霊山の釈迦のみまへにめぐりきて
　よろづのつみもきえうせにけり

忘れられた霊場

第二次世界大戦後、人々の心から信心が失われていきました。戦争に負け、日々の生活を送るだけで精一杯だったのかもしれません。そうして、あれほど賑わっていたお四国さまもすっかり忘れられてしまいました。霊場は草木に埋もれ、荒廃の一途をたどりました。

郷土の歴史を後の世に

人々がお四国さまのことを忘れてから長い年月が過ぎました。しかし、昭和45年、この頃から北殿老人会で毎月8日に霊場の清掃を行うようになりました。「郷土の歴史を埋もれさせたままにさせておくことはできない。後の世に伝えていこう」という思いからでした。そして昭和50年には石像の修理、守堂の修理や増築、境内の整備を目的とした「新四国霊場保存会」が発足したのです。草を刈り、倒れた石仏を起こし、荒れ果てた霊場を立て直していったのです。こうして、お四国さまは再び注目されるようになりました。昭和51年には、当時の中学生のクラス研究が元となり、新四国霊場は村文化財の第1号として指定されました。

新四国霊場の謎

霊場が立て直されたとき、倒れていた石仏を起こして台座に据え、台座もコンクリートで補強するなどの措置も図られました。しかし、第36番と第88番の石仏はどうしても見つかりませんでした。そもそも、36番は勧進帳にも記載されていないのです。88番は勧進帳には、〝薬師堂〟と記載されていましたが、それがどこの薬師堂を指すのかも分かりません。昭和54年に36番を波切不動尊として、北殿有志により建立されました。88番は、今も石仏はありませんが、参拝する人たちは、奥之院の弘法大師尊像を88番に見立ててお参りしているようです。

奥之院　弘法大師尊像

霊場を訪ねる

八十八ヶ所遍路には、弘法大師の聖跡を慕って巡拝、先祖の霊に会い菩提を祈る、自分の後世安楽を願う、八十八の穢れや煩悩を祓うといった意味があるそうです。

白衣を着て菅笠をかぶり、金剛杖と納札を持ち、「南無大師遍照金剛」とお経を唱えながら巡礼する…

なんだか大変そうですが、難しく考えることはありません。

建て直された36番の石仏を見たいだとか、嘉吉の句碑を見たいなどと興味を持つことが、お四国さまを後世に伝えていく第一歩になるのではないでしょうか。

嘉吉を始めとした多くの人たちによって造られ、引き継がれてきたお四国さまを、まずは訪ねてみませんか。

私たちの税金はどう使われているのでしょう?

村の決算確定

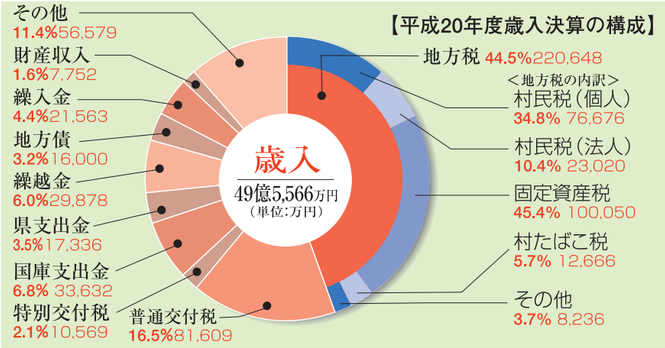
平成20年度決算の概要

村議会9月定例会において平成20年度の決算が承認され、確定しました。

【一般会計の決算】

一般会計の歳入総額は、おおよそ49億5,566万円、歳出総額が45億3,926万円となり、差引きで4億1,640万円の黒字となりました。このうち約1億9千万円は繰越事業として主に国の景気回復対策に伴う定額給付金給付事業などが財源となり、残りの額は翌年度に繰り越して平成21年度予算として使われます。

地方交付税は国の三位一体改革などにより17年度から減額されてきましたが、20年度は前年度に比べ約9千9百万円(12%)が増額となりました。しかし、地方譲与税などそのほかの歳入がそれぞれ減額となり19年度並みの厳しい財政状況となる中で、学校施設の改修工事や保育園事業及び公共施設の充実、子育て支援などの「安全で安心して暮らせる子育て・福祉・教育に優しい村づくり」と「活力と元気を育む村づくり」を目指した事業を実施しました。



歳入

歳入決算額は19年度に比べ約2億4千万円(5%)の増額となりました。これは主に地方交付税の増額によるものです。

■地方税・地方譲与税

地方税には、村民の皆さんや村内の会社に課税される村民税、土地や家屋の所有者に課税される固定資産税など村で課税している税金は6種類あります。また、地方譲与税には地方道路譲与税などがあり、地方税収の1つですがもともと国税として徴収され、地方公共団体へ譲与されています。

地方税については、個人住民税が納税義務者の増加による増額や固定資産税など微増となりましたが、景気の低迷により法人村民税が大幅な減額となり、全体では約7百万円の減額となりました。地方譲与税は、約4百万円の減額となりました。

■地方交付税

すべての地方公共団体が一定水準の行政サービスができるように、国が徴収した所得税、酒税、法人税などの一部を県や市町村に交付するのが地方交付税です。約9千9百万円の増額となりました。

■国庫支出金・県支出金

村が特定の事業を行う場合にその財源として国または県から交付されるお金です。道路の整備や福祉などの事業を行うときの補助金や、本来国や県が行う仕事を村が代わって行うときの経費に対して支払われる委託金などがあります。

国の施策による景気回復対策として定額給付金給付事業や子育て応援特別手当、地域活性化事業などの交付金が増えたことにより約8千2百万円の増額となりました。

■村債

いわゆる借金で、その返済が借り入れた年度以降続くものです。借入先は、国や金融機関などです。村債の借入額については約3千3百万円の減額となりました。

歳出

歳出決算額は、19年度に比べ約1億2千万円(3%)の増額となりました。

性質別に見ると、公債費、扶助費、補助費、その他の中の維持補修費やハード事業が増えたために投資的経費が増額となりました。特に公債費は補償金が免除される繰上償還を行ったことにより大幅に増額となり、補助費は後期高齢者医療制度の発足に伴い、負担金としての支出が増額の要因となりました。一方で人件費、積立費、出資及び貸付金が減額となり、中でも積立費は基金への積立が減ったことが大きな減額となりました。

また、目的別に見ると特に農林水産業費と公債費が大幅に増え、衛生費、土木費が微増となり、その他すべてが減額となりました。

■投資的経費

公共事業の施設建設・改築や道路、農地の整備などに使われるお金です。19年度に比べ約9千万円(17%)の増額となりました。実施した主な事業は、毎年行っている地区計画事業に加えて、学校施設の改修工事や大芝高原味工房建設工事、世代間交流施設建築工事(図書館増築)、多目的屋外運動施設整備事業(大芝テニスコート兼ゲートボール場ほか)、道路整備事業などです。

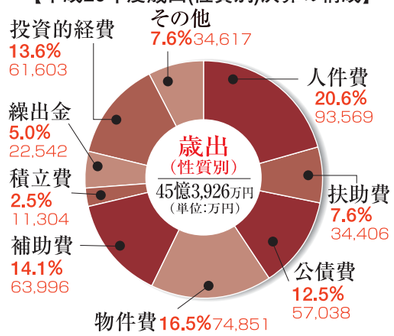
■扶助費

すべての人が生活、医療、教育などの面で一定水準を保つために使われるお金です。乳幼児医療費無料化の年齢を現行の小学校6年生から中学生までに引上げたことなどにより約2千6百万円の増額となっています。

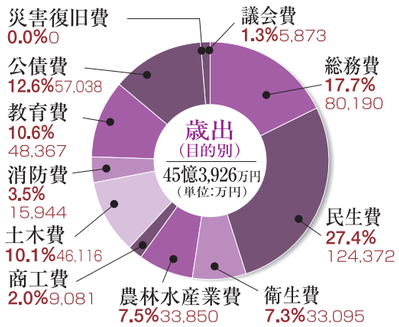
■公債費

借金の返済に使われるお金です。19年度に比べ約1億1千万円(23%)の増額となりました。これは、国の臨時特例措置として補償金が免除される制度を利用し、借金を繰上げて返済をしたことによります。

【平成20年度歳出(性質別)決算の構成】



【平成20年度歳出(目的別)決算の構成】



平成20年度の特徴的な事業(目的別)

総務費

行政組織の運営、企画、財政、戸籍、税務、統計調査、選挙、広報、交通安全、防犯など広く行政管理をするためのお金です。

- ●防犯灯設置事業・交通安全対策事業 514万円
- ●地域づくり推進事業補助 701万円
- ●キッズエコロジーコンサート事業 252万円
- ●定額給付金・子育て応援特別手当給付事業 1億1,553万円

民生費

社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、身体障がい者福祉、生活保護、災害救助など皆さんが一定水準の安定した社会生活を送るためのお金です。

- ●保育園運営事業 4億9,468万円
- ●身体障がい者等搬送用バス購入事業 914万円
- ●原油高騰対策福祉灯油券交付事業 168万円
- ●後期高齢者医療事業療養給付費負担金 6,658万円

衛生費

保健衛生、伝染病等の予防費、環境衛生、汚物清掃など村民が健康にして衛生的な生活環境を保持するためのお金です。

- ●各種検診事業 1,682万円
- ●高齢者インフルエンザ予防接種事業 525万円
- ●地域新エネルギービジョン事業 286万円

農林水産費

農業委員会、農業振興、農業構造改善、土地改良、畜産、林業振興など農林業発展のためのお金です。

- ●大芝高原味工房建設工事 1億9,009万円
- ●稲等収穫作業機械導入補助(汎用型コンバイン) 300万円
- ●原油高騰対策農業経営支援事業補助 103万円
- ●森林整備・森林セラピー・松くい虫予防対策事業 2,040万円

商工費

商工業振興、観光など産業を振興し豊かな村をつくるためのお金です。

- ●企業振興補助金(企業振興・育成対策) 5,967万円
- ●大芝の湯防犯カメラ設置工事 144万円
- ●大芝高原内施設整備工事 171万円
- ●大芝高原温泉施設等整備基金積立 536万円

土木費

道路整備、道路管理、河川管理、都市計画、公園、村営住宅など暮らしやすい環境づくりのためのお金です。

- ●村道109号線道路改良工事(田畑) 2,893万円
- ●村道2329号線道路改良工事(沢尻) 698万円
- ●公園施設整備事業 2,161万円
- ●除雪対策費用 858万円

消防費

皆さんが安心して暮らせるように火災や救急業務、各種災害に備えるためのお金です。

- ●防災マップ作成等業務 141万円
- ●大泉消防団屯所改修工事 158万円
- ●消防ポンプ自動車購入費(北殿) 1,048万円

教育費

学校教育、社会教育、大芝公園管理など教育と文化を育むためのお金です。

- ●学校施設整備工事 4,515万円
- ●青少年健全育成・地域子育て支援交流事業補助 59万円
- ●世代間交流施設建築工事 4,135万円
- ●多目的屋外運動施設整備工事 3,216万円

村の財政状況

●●●●●●●●●●用語解説●●●●●●●●●●

■一般会計

村の会計の中心となる会計。村の行政運営の基本的な経費を全て計上したもので、行政事業の目的を達成する経費であり、経理する会計です。村民の皆さんへ行政サービスをするための経費は、ほとんど一般会計から支出されます。

■特別会計・公営企業会計

特別会計は、村の指定する事業を行う場合や特定の収入収支がある事業で、一般会計と経理を区別して行う必要がある場合などの会計です。村には、「介護保険事業」「国民健康保険」「後期高齢者医療」「老人保健医療」の4つの特別会計と「水道事業」と「下水道事業」の2つの公営企業会計があります。

【特別会計の決算】

特別会計名	歳　入	歳　出
介護保険事業	6億3,581万円	6億1,662万円
国民健康保険	9億8,241万円	9億6,822万円
後期高齢者医療	8,232万円	8,013万円
老人保健医療	9,829万円	9,761万円

【公営企業会計の決算】

水道事業会計	収　入	支　出
収益的収支	2億5,995万円	2億3,714万円
資本的収支	1,942万円	1億8,622万円
下水道事業会計	**収　入**	**支　出**
収益的収支	3億9,757万円	4億9,313万円
資本的収支	6億342万円	6億9,712万円

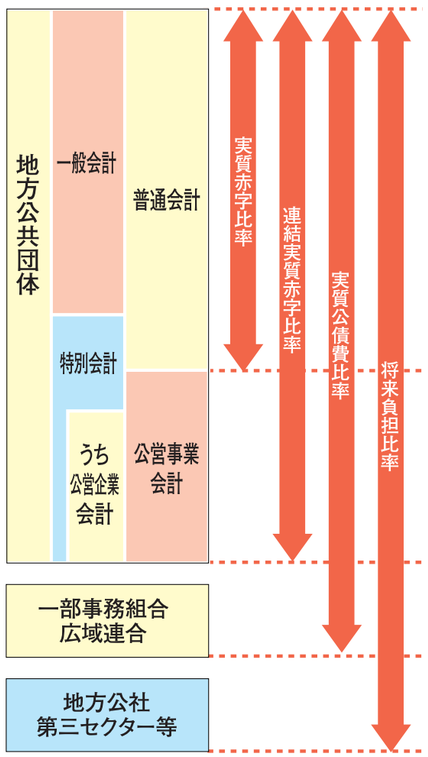
【財政指数】

	17年度	18年度	19年度	20年度	県内市町村平均（19年度）	指標の意味
経常収支比率	74.1%	71.0%	71.4%	75.6%	85.7%	財政構造の弾力性を判断するための指標。一般的に町村にあっては70%程度が適当と考えられ、75%を超えると弾力性を失いつつあると考えられている。
財政力指数	0.645	0.655	0.694	0.707	0.419	財政力の強弱を示す指数で、普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3年間の平均値を用いる。この指数が1に近い(あるいは1を超える)ほど財政に余裕があるとされている。
公債費比率	15.0%	13.3%	10.1%	9.8%	14.5%	公債費の財政負担の度合いを判断する指標の一つで、地方債元利償還金に充当された一般財源の標準財政規模に対する割合。

健全化判断比率の概要

健全化判断比率等の対象となる会計

村の健全化判断比率は下表のとおりで、基準を超えている比率はありません。



≪4つの指標≫

区　分	南箕輪村〈20年度〉	早期健全化基準	財政再生基準	説　　明
実質赤字比率	――	15.0%	20.0%	普通会計において、「歳入額から歳出額を引いた額」を標準財政規模で割った比率。赤字か黒字を示すもので、黒字の場合は「－」と表示する。
連結実質赤字比率	――	20.0%	30.0%	「普通会計」と「公営企業会計」など全ての「特別会計」を含めた「全会計」の「「赤字額の計」から「黒字額の計」を差し引いた額」を標準財政規模で割った比率。 地方公共団体全体として赤字か黒字かを示すもので、黒字の場合は「－」と表示する。
実質公債費比率	12.1%	25.0%	35.0%	地方債の償還額に加えて、「公営企業会計」や「一部事務組合、広域連合」の地方債償還に充てた支出も含めた「公債費負担」を標準財政規模で割った比率。 公債費の負担の重さを示すもので率が低いほどよい。
将来負担比率	25.1%	350.0%		地方債残高のほか、「公営企業会計」や「一部事務組合、広域連合」、さらに「土地開発公社」、「第三セクター」に対する責務も含めた「各団体が背負っている実質的な債務」を標準財政規模で割った比率。 将来的な負担の重さを示すもので率が低いほどよい。

●●●●●●●●●●●●●●村職員の給与等の状況を公表します●●●●●●●●●●●●●●

村職員の給与などについて、村民の皆さんに理解していただけますよう公表します。
なお、記載している給与額は、税金や各種保険料を差し引く前の額で、いわゆる手取額ではありません。

特別職の給料月額など（平成21年10月1日現在）

区分		月額
給料	村　長	683,050円
	副村長	580,450円
	教育長	494,000円

区分		月額
報酬	議　長	295,000円
	副議長	223,000円
	議　員	201,000円

①人件費の状況（一般会計決算）

（金額単位：万円）

区分	住民基本台帳人口（H21年3月31日現在）	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B／A）
20年度	13,984人	453,926	39,612	93,569	20.6%

※人件費には、常勤特別職の給料、非常勤特別職の報酬などを含みます。

②職員給与費の状況（一般会計予算）

（金額単位：万円）

区　分	職員数（A）	給与費				1人当り 給与費（B／A）
		給　料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
21年度	123人	43,720	13,982	17,902	75,604	615

※「職員数」は、一般職の職員で当初予算に関わる人数です。
※「給与費」の各項目は、当初予算計上額です。

③職員の平均給料月額と平均年齢（平成21年4月1日現在）

区　分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	314,900円	41.3歳

④職員の初任給（平成21年4月1日現在）

区　分	大学卒	高校卒
一般行政職	172,200円	140,100円

※一般行政職とは、保健師などの専門職、税務職、技能労務職、保育士を除いた職員です。

⑤一般行政職の級別職員数（平成21年4月1日現在）

級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務	主事	主任	主査	係長	統括係長	課長	
職員数（人）	3	6	30	15	――	9	63
構成比（%）	4.8	9.5	47.6	23.8	――	14.3	100.0

※「職員数」は、一般行政職員数です。

⑥ラスパイレス指数

年　度	指　数
16年度	96.3
17年度	94.9
18年度	96.9
19年度	94.7
20年度	95.4

※ラスパイレス指数…
地方公務員の給与制度や運用は、国家公務員の給与制度や運用を基礎としています。この指数は、国家公務員を基準（100）としたときの地方自治体の給与水準であり、比較することができます。

⑦期末・勤勉手当（平成21年4月1日現在）

（単位：月分）

区分	6月期		12月期		計	
	一般職員	特定幹部職員	一般職員	特定幹部職員	一般職員	特定幹部職員
期末手当	1.40	1.20	1.60	1.40	3.00	2.60
勤勉手当	0.75	0.95	0.75	0.95	1.50	1.90
合計	2.15	2.15	2.35	2.35	4.50	4.50

※「特定幹部職員」は、職務の級が6級（課長級）の職員のことです。

⑧部門別の職員数

（単位：人）

区分		職員数 19年度	20年度	21年度	対前年比	
一般行政部門	議　会	2	2	2		
	総　務	25	24	24		
	税　務	9	9	9		
	民　生	47	47	47		保育士の減員及び福祉事務職員の増員
	衛　生	9	10	10		
	農　水	6	7	7		
	商　工	2	2	2		
	土　木	6	6	6		
特別行政部門	教　育	13	11	11		
公営企業など	水　道	4	4	4		
	下水道	7	7	5	△2	建設工事業務の減少に伴う減
	その他	7	6	6		
合　計		137	135	133	△2	

※各年度4月1日現在の状況です。
「区分」は、地方公共団体定員管理調査（国の調査）によるものです。「職員数」は、一般職に属する職員数（公益法人への派遣職員等を含む）です。△はマイナスです。

よもやまとぴっくす

Yomoyama Topics

イルミネーションフェスティバル開催

10月3日から24日にかけて、大芝高原で「イルミネーションフェスティバル2009」が開催されました。

村民有志によって始まったこのイベントも今年で4回目となり、南箕輪の秋のイベントとして定着しました。今年は過去最多の330基の出展があり、大芝高原は色鮮やかな電飾が作り出す幻想的な風景に包まれていました。

大芝高原で秋を満喫！

大芝高原で10月18日に、村育樹祭と南みのわフェア収穫祭が開かれました。

育樹祭は、大芝高原を更に健全な森林に育成し、次世代へ守り育てよう行われています。

今年は、みんなの森内の森林約5.5ヘクタールが対象となりました。

この日は村内各地区から住民460人ほどが参加し、持ち寄った鎌やナタで生い茂った木々を伐採していました。

約2時間ほどでうっそうと木々が茂っていた森も見違えるように整備されました。

南みのわフェア収穫祭は、村の農業を幅広く紹介して、地元の人たちに知ってもらおうと村営農センターが主催して開催されました。

村内で生産されたお米や野菜の販売コーナー、なしやリンゴの詰め放題、野菜の重量当てなども行われました。

また、信州大学農学部の学生が作った間伐材を使った神経衰弱ゲームも展示され、子どもたちは木の表皮や年輪の色の違いを見比べながらゲームを楽しんでいました。

運動あそびサミット開催

運動あそびサミットが10月3日に箕輪町で開催され、保育園で運動あそびを取り入れている南箕輪村からも唐木村長がパネリストとして参加しました。

村では平成17年度から試験的に導入し、平成18年度から村内すべての保育園で導入しています。

唐木村長は「保育園児や小学校低学年を対象に行っているが、回数を増やし定期的に行っていきたい」と話していました。

女性団員から見た村消防団

～長野県女性消防団員発表会～

10月4日に上田市で開かれた長野県女性消防団員意見発表会に、南信ブロック代表として村消防団の松村泰代さんが出場しました。信州大学農学部に通う松村さんは、「学生として消防団に参加して感じたこと、学んだことを多くの人に伝えたい」という想いから出場を志願したそうです。その松村さんの〝想い〟をお伝えします

南箕輪村消防団は総勢211名、うち女性13名で活動しています。この211名のなかには大学生が4名在籍しています。わたしも学生の1人です。わたしは静岡の出身ですが、大学進学のために南箕輪村に来るまでは消防団を見たことがありませんでした。今回の発表では、女性であり学生であるという視点から南箕輪村消防団の活動を紹介していきたいと思います。

まず、わたしは救護班に所属しているので、消防団活動の多くは救護班活動です。わたしは救護を学びたくて消防団に入団しました。入団前後には「女の子だから救護班だね」という言葉をかけられました。まだまだ、女性に対する固定観念が強いことを感じました。

保育園での防災訓練にも参加しました。保育士さんを対象に三角巾の使い方などの講習をしました。このときは保育士さんの「女の子もいるのね」と意外そうな声をきっかけに、お互いに少しリラックスできました。

応急手当法を指導する松村さん（右）

冬には出初式に参加しました。昨年度の出初式では女性団員も法被（はっぴ）を着用しました。村消防団では行事ごとに各部で細かく意見の聞き取りを行います。法被の着用は女性団員の前々からの希望だったそうです。

そして、もっとも印象深い活動はポンプ操法大会です。

わたしは昨年、可搬ポンプの部で1番員として村大会に出場させていただきました。このときはほかに女性選手がおらず、部としてもはじめての女性選手でした。私自身も緊張しっぱなしでしたし、部の皆さんも戸惑っていたように感じられました。

それから1年が経ち、今年の操法大会では大学の同期の女性団員が2番員として出場し、さらに他の部からは女性チームが出場しました。残念ながら大会当日わたしは参加できませんでした。しかし、後から聞いた印象からは、女性であるがゆえの緊張や戸惑いは感じられませんでした。

ここまで紹介してきた活動は、入団して2年目のわたしにとっては新鮮なことばかりでした。そんな視点から見てきて感じたことは、次の2点です。

まず、防災訓練や地域行事に女性団員がいることで、地域の女性や子供たちに安心感を与えられるということです。

2つ目に村消防団では、女性団員も団員として、いて当たり前の存在になっているということです。もっと言ってしまえば、わたしのような他所から来て数年で他所に出て行ってしまう学生でさえも受け入れてくれる懐の深さがあります。このような雰囲気があるからこそ、女性団員も学生団員も、とてものびのびと活動できるのだと思います。

団員が気持ちよく活動できる消防団であることは、当たり前のようでいてとても難しいことだと思います。だからこそ、性別や立場の違いによる団員同士の隔たりをつくらないこの大らかさは、村消防団の強みであると思います。

以上が女性であり学生であるわたしの視点からの南箕輪村消防団の活動紹介です。

“意見発表会の様子”松村さんの想いは、多くの人に伝わった

くらしの情報

健康

高齢者季節性インフルエンザ予防接種

住民福祉課保健予防係

11月2日から、65歳以上の方と12月28日までに満65歳を迎える方を対象に季節性インフルエンザ予防接種を上伊那郡市の医療機関に委託して実施します。

インフルエンザの予防の基本は流行前に予防接種を受けることです。インフルエンザの感染及び重症化を防ぐためにもこの期間に予防接種を受けましょう。

■期間　12月28日まで
■対象者　65歳以上で希望する方
※65歳の誕生日を迎えた日から予防接種を受けることができます。該当する方には役場から通知してあります。
■費用　1，500円
※接種の際はご自分で医療機関を予約してからお出かけください。受診の際は必ず予診票をお持ちください。

子宮がん集団検診

住民福祉課保健予防係

■受診日　11月4日(水)、17日(火)、18日(水)、25日(水)、30日(月)
■受付時間　午後1時10分～午後1時45分
■場所　村保健センター
■対象者　20歳以上の女性(妊娠中および妊娠の可能性のある方、子宮の手術をした方、出産直後の方は除く)
■受診料　1，500円(ただし40歳・45歳・50歳・55歳の節目年齢者は無料)

募集

陸上自衛隊高等工科学校生徒採用試験

自衛隊長野地方協力本部伊那地域事務所
TEL 73－4860

将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品の整備・運用を担う技術者を養成する制度です。

■応募資格
15歳以上17歳未満の男子で日本国籍のある方
■応募期間
11月1日(日)～平成22年1月8日(金)
■試験期日
1次試験　平成22年1月23日(土)
2次試験　平成22年2月6日(土)～9日(火)のうち1日
■入隊時期
平成22年4月

交通災害共済に加入しませんか

総務課管理防災係

南信地域の町村で組合を作り「交通災害共済事業」を行っています。

年間一人350円の掛け金で最高120万円の見舞金をお支払いする制度です。この機会に加入して、いつ起こるかわからない交通事故に備えませんか。

現在加入いただいている共済が11月30日で期間満了となりますので、村では今月一斉推進を行っています。組に加入されている方は組の係を通じて、それ以外の方は直接役場へお申し込みください。

詳しくは、総務課管理防災係までお問い合わせください。

すっきり水中教室(短期)参加者募集

住民福祉課高齢者福祉係

水中運動は理想的な運動方法の一つといわれ、特に膝の痛みの改善や体脂肪の減少に効果があります。

村では次の内容で水中教室を実施しますので、ふるってご応募ください。

■対象　村内在住で概ね65歳以下の方。これまで、水中教室を修了された方もぜひご参加ください。
■内容　健康運動指導士による水中運動の指導、ウォーキングやストレッチなどの指導も行います。
■日程
11月25日から平成22年3月3日にかけて、毎週水曜日に13回実施します。
■時間
午前10時10分から11時45分
■場所
ふれあいプラザ
(大芝の湯に併設の水中運動施設)
■参加費
6，500円(13回分)

問い合わせ先

□村長室直通
FAX兼TEL 72-2898
□役場代表(総務課)
TEL 72-2104 有 75-2900
FAX 73-9799 有 75-2914
□住民福祉課
TEL 72-2105 有 75-2902
TEL 72-2106 有 75-2904
□財務課
TEL 72-2321 有 75-2942
□収納対策課
TEL 98-0240
□産業課
TEL 72-2180 有 75-2906
TEL 72-2176 有 75-2915
□建設水道課
TEL 72-2325 有 75-2905
TEL 72-2326 有 75-2909
□会計室
TEL 72-2168 有 75-2907
□教育委員会事務局(公民館事務局)
TEL 76-7007 有 76-7007
□図書館
TEL 73-4946 有 73-4946
□議会事務局
TEL 72-2361 有 75-2913

■定員
15人
■応募方法
11月20日(金)までに住民福祉課まで電話またはファックスでお申込ください。後日詳しい通知をお送りします。
定員に達し次第締め切らせていただきます。

ながの子育て家庭優待パスポート事業の協賛店舗募集

住民福祉課福祉係

「ながの子ども・子育て応援県民会議」では、『ながの子育て家庭優待パスポート事業』を、平成22年度から開始します。これは、18歳未満の子どもが一人以上いる世帯にパスポートカードを交付し、協賛店舗でこのカードを提示すると、店舗が独自で考えたサービスなどを受けられるというものです。

近隣では、箕輪町がすでに実施しています。協賛店舗は、広報紙や県民会議webサイトなどで紹介、PRされます。事業の開始に当たり、協賛してくださる店舗を募集します。

■募集期間
11月2日(火)から随時
■申込書
「ながの子ども・子育て応援県民会議」webサイトからダウンロードできます。
■申し込み先
住民福祉課福祉係

催し

ファミリーサポーター養成講座

住民福祉課福祉係

ファミリーサポーターは、子育て中のお父さん、お母さんを地域で支える活動です。

全講座を受講された方は、来年4月からスタートする託児サポート活動(有償)に参加できます。

■会場
みのわふれ愛センター
(箕輪町民体育館隣)
■対象
子育て中の方を応援したい、子どもが好きな方。子育てをしながら他のお子さんの託児にも協力したい方。
講座を全日程受講できる方。
■定員
30人
■費用
500円(テキスト代)
■持ち物
昼食(11月24日はいりません)・筆記用具
■お問い合わせ
箕輪町社会福祉協議会
TEL 79－4180

お知らせ

保育園入園受付が始まります

住民福祉課福祉係

家族全員が仕事をしているなどの都合で家庭では手がかけられないお子さんを保育園で保育します。(1歳以上、ただし中部保育園のみ8ヵ月の翌月より受入れします。)

保育園への入園を希望される方で入園希望調査票を提出されていない方は、役場または村内の保育園に提出してください。最近の転入、出生などにより調査票がご家庭に届いていない場合はご連絡ください。

申込受付は12月中旬の予定です。

●入園説明会
■日時
11月20日(金)午後7時～
■場所
役場講堂

廃タイヤ・バッテリー回収

住民福祉課生活環境係

村衛生部長会では、普段回収していないタイヤ・バッテリーの回収をします。

■日時
11月8日(日)午前9時から正午　雨天決行
■場所
役場駐車場
■回収品目
家庭にある4トン車以下のタイヤ、自動車・バイクなどのバッテリー
■料金例
・普通車以下のタイヤ
(ホイール無)1本300円
(鉄ホイール付)1本400円
(アルミホイール付)無料
・ホイールキャップ　1個100円
・自動車用、バイク用バッテリー　無料
※大きなサイズのタイヤは料金が異なります。詳しくはお問い合わせください。

村民体育館耐震補強工事

教育委員会社会教育係

村民体育館は老朽化に伴い耐震補強工事を行っています。体育館内部補強工事のため11月9日から体育館が全面使用できなくなります。工事の完成は平成22年2月25日の予定です。

長期間ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

高校生採用のお願い

ハローワーク伊那
TEL73−8609

ハローワーク伊那では、来春卒業予定の高校生を対象とする求人の受け付けを行っていますが、不況の影響により高校生の採用を控える企業が多く、このままでは就職できない高校生が多数にのぼることも予想されます。

厳しい経済環境の中ではありますが、今後の労働力不足を考えると人材確保の好機でもありますので、高校生の採用について、ぜひご検討ください。

下水道排水設備指定工事店新規登録

建設水道課下水道係

有限会社　大島緑地アート
代表取締役　大島　元重
南箕輪村5994番地1
TEL76−5010
湖畔設備
代表者　濱　守正
岡谷市湊4丁目16番20号
TEL0266−23−7881

お菜洗い場を開設します

大芝公園管理事務所
TEL78−5835

毎年ご好評いただいている大芝高原のお菜洗い場を今年も開設します。

なお、今年度から有料化させていただき、予約制となりますので、ご理解とご協力お願いします。

■開設期間
11月20日(金)〜12月20日(日)
■利用時間
午前8時30分〜午後6時50分
■料金　村内の方　200円／時間
村外の方　600円／時間
■予約方法
事前に大芝公園管理事務所に連絡して予約し、利用直前に窓口で受付表に記入していただきます。
※利用回数は、一世帯1日2回までといたします。予約は11月13日より開始いたします。

犬ねこの不妊去勢手術への補助をします

住民福祉課生活環境係

飼育する犬およびねこの不妊去勢手術を実施予定の方へ手術費用の一部を補助します。

■対象者
伊那市、駒ヶ根市及び上伊那郡に在住する犬・ねこの飼育者の方
・犬は、登録および平成21年度狂犬病予防注射を実施済みの方
・補助金交付決定をした場合、平成21年12月1日から平成22年1月29日までの間に動物病院で不妊・去勢手術を実施していただく必要があります。
■補助金額
1頭につき3,000円(1世帯1頭まで)
■補助頭数
50頭(希望多数の場合は抽選)
■申込方法
長野県動物愛護会上伊那支部へ往復はがきでの申し込みとなります。(申込期限11月26日(木))
詳しくは、長野県動物愛護会上伊那支部(伊那保健福祉事務所内)TEL76−6840、または役場住民福祉課生活環境係TEL72−2106までお問い合わせください。

成人式開催

村公民館事務局

村では成人を祝し、また、大人としての自覚を促すため、来年1月3日(日)に村民センターで成人式を開催します。今年度の成人式対象者は平成元年4月2日〜平成2年4月1日生まれの方で、11月1日現在村に現住所がある方、および当時南箕輪中学校を卒業した方が対象です。村内に住所がなくても、当時南箕輪中学校を卒業されていれば対象者となり、後日村から村内のご実家宛かご本人様宛に案内状をお送りします。お送りした返信用ハガキにて出欠席の報告をお願いします。

赤十字救急法救急員養成講習会

村消防団本部(役場総務課内)

■日　時　11月7日(土)・8日(日)
午前9時〜午後5時
■場　所　村民センター大会議室(2階)
■受講資格　満15歳以上の方
■受講料　1,500円(教材・保険料など)
■内　容　急病の手当、けがの手当(止血法、包帯法、固定法)、搬送及び救護
※実技・筆記テストあり
■服　装　動きやすい服装(ジャージなど)
■持ち物　筆記用具、昼食(お弁当(500円)の注文もできます。)
■申込方法　11月6日(金)までに電話でお申込み下さい。
今年から赤十字救急法救急員資格継続研修も開催します
■日　時　11月8日(日)
午前9時〜午後1時
■場　所　村センター和室(2階)
■受講資格　赤十字救急法救急員認定者(有効期限最終年の方)
■受講料　1,000円(テキスト、保険代)
■申込方法　11月6日(金)までに電話でお申込み下さい。
■服　装　動きやすい服装(ジャージなど)
■持ち物　筆記用具、「赤十字救急法救急員」の認定証(必ず)

HappyBirthday お誕生おめでとう

わが家のアイドルたち

9/5 中込 中谷 駿太ちゃん (文昭さん・紀久美さん)

大きく、たくましく育ってね。

9/17 塩ノ井 征矢 樹ちゃん (太紀さん・久美子さん)

8/29 北殿 深見 颯汰ちゃん (真吾さん・孝子さん)

8/29 北殿 倉田 彪雅ちゃん (真樹さん・理恵さん)

9/10 北殿 小林 佑輔ちゃん (信賢さん・瑞恵さん)

9/5 田畑 古泉 世弥ちゃん (健一さん・えりさん)

9/10 田畑 岩田 航平ちゃん (明登さん・奈美さん)

9/10 田畑 内山 湊琉ちゃん (恭孝さん・由利香さん)

9/14 田畑 竹松 柚葉ちゃん (祐範さん・美由紀さん)

9/15 田畑 小林 瑛亮ちゃん (和博さん・貴子さん)

9/14 神子柴 松野 心沙ちゃん 心優ちゃん (明さん・里美さん)

9/23 神子柴 高田 真衣ちゃん (茂さん・清乃さん)

9/24 大泉 原 悠真ちゃん (太陽さん・絵奈さん)

9/3 北原 江口 慈基ちゃん (良治さん・美晴さん)

かなしみ(死亡)

ご冥福をお祈りします

久保
清水　ふつ子さん(92歳)
田畑
弾塚　勝子さん(86歳)
田畑
木ノ島　花子さん(85歳)
神子柴
飯塚　培男さん(66歳)
神子柴
酒井　由夫さん(63歳)
大泉
伊藤　千代子さん(88歳)

人の動き

南箕輪村
H21.10.1 現在（　）内は、前月比

人　口	14,705人（+51人）
男　性	7,317人（+29人）
女　性	7,388人（+22人）
世帯数	5,547世帯

表紙写真：かつて多くの人で賑わった新四国霊場も、いまではひっそりと石仏がたたずむだけとなっている。

新四国霊場ご案内

あずまや

奥之院

嘉吉供養塔

入口